

生命を生みだす母親は 生命を育て 生命を守ることをのぞみます

2013年 第55回 川崎母親大会

参加費
700円



6月9日(日)10:00~16:10

場所：川崎市多摩市民館

保育あります!!
無料



☆小田急線「向ヶ丘遊園」北口下車 徒歩5分

☆JR南武線「登戸」下車 徒歩10分

文化行事 ジャワガムラン
中田一子の 弾き語りライブ

《全体会》 13:20~16:10
オープニング “キッズダンス”

記念講演

安斎育郎先生の
原発・放射能の話

講師 安斎科学・平和事務所所長
安斎育郎さん

1940年生まれ。

東京大学工学部原子力工学科卒、工学博士。

*立命館大学名誉教授

*立命館大学国際平和ミュージアム名誉教授



《分科会》 10:00~12:30

- | | |
|---|---|
| 1 | 子どもの心とからだを育てるために
—子育ての悩み、食生活の問題・中学校給食— |
| 2 | 親子で体験＝布ぞうり作り |
| 3 | くらしを壊すTPPは百害あって一利なし |
| 4 | 消費税・年金・生活保護基準など |
| 5 | 災害と市民の飲み水 |
| 6 | 認知症のサポートとケアについて |
| 7 | 健康体操 |
| 8 | 《特別分科会》シンポジウム
憲法・慰安婦・教科書問題 |

2013年
第55回川崎母親大会
企画

ドキュメンタリー

立入禁止区域

双葉 ～されど我が故郷～

監督:佐藤 武光

ナレーター:市原 悦子

Restricted Area, FUTABA-it's my home

佐藤武光・1948年生まれ、双葉高校の卒業生。テレビドラマや映画の監督、プロデュース。

大震災と原発事故で

故郷に何がおきているのか？

3,11の大震災その後の原発事故一故郷・双葉を心配した佐藤武光は友人たちに連絡を取りつつカメラを携えて動き出した。たどり着いた地元でその目に入ってきた凄まじい光景に言葉を失う。

なぜ、自分たちの故郷を

離れなければならないのか？

これからどうすればよいのか・・・考え、悩み、迷い、苦しむ人々その悲しみと怒り、嘆きに満ちた心の叫びが画面いっぱいにぶつけられてくる。

被災地の現実と

被災者の真実を伝える

衝撃のドキュメント映録！

マスメディアの“取材自粛”という状況も生まれる中「立入禁止区域」に入り込んで撮影された原発に隣接する地域の有り様が映像で伝えられることの意義は大きい。

5月9日（木）

上映時間 : 14:00 16:00 19:00 3回上映

会場 : 総合自治会館 (武蔵小杉下車
中原警察署向かい)

入場料 : 500円

主催:第55回川崎母親大会実行委員会

[事務局連絡先] 照井 044-888-7110